

市数研だより

令和6年9月9日発行 NO. 3 熊本市中学校数学教育研究会

9月の定例会が9月5日(木)に白川中学校で行われました。10月に行われる熊本市授業研究会に向けての指導案検討および授業づくりについて、話し合いを行いました。

1. あいさつ

市数研副会長（花陵中学校 松本校長先生）

今日は10月1日（火）に行われる市の中学校授業研究会の授業づくりがメインとなります。授業づくりはとても楽しいです。こうやってみんなで集まり、意見交換することに意味があると思います。「他の先生方の授業を見るよりも、自分で授業をして、色々意見を言ってもらいなさい。それが自分の力になる。」ということをよく先輩方から言われておりました。授業者の先生方は大変だと思いますが、司会者・助言者・各ブロックの先生方からしっかりサポートをして頂けますので、頑張ってもらいたいと思います。



2. 熊本市授業研究会に向けた指導案検討会・授業づくり



北部ブロック（楠中）
授業者：濱 祐一郎先生



東部1ブロック（東野中）
授業者：重田 ゆうこ先生



東部2ブロック（西原中）
授業者：外間 春花先生



西部ブロック（三和中）
授業者：林田 健汰先生



南部ブロック（力合中）
授業者：坂田 悠史先生

今回は参加者が50名を超え、各検討会でも活発な意見交換がなされていました。参加された先生からも、授業づくりが楽しかったというご意見をたくさんいただきました。先生方のつながりも生まれ、有意義な会になったようです。

3. まとめ

市数研会長（藤園中学校 東校長先生）

本日はたくさんの先生方にお集まり頂きありがとうございました。10月1日の市の授業研究会に向けて充実した学びができたでしょうか。授業をされる先生はプレッシャーを感じながらの取り組みだと思いますが、絶対にためになりますし、またそれに関わる皆さんも勉強して頂いて、目の前にいる子ども達のために、しっかり授業づくりをして頂ければと思います。



4年に1回、新しい教科書が発行され、来年度は新しい教科書になります。熊本市は次も啓林館の教科書です。ぜひどのような教科書なのか、熊本市の子ども達のためになぜこの教科書が選ばれたのかをしっかりと考えてもらい、有効活用してほしいと思います。授業づくりのヒントになることが教科書には必ず載っているので、授業づくりにちょっと迷っている先生がいらっしゃったら、もう一度今手にしている教科書から何かヒントをもらおうといいのではないかと思います。

4. お知らせ

● 次回の定例会は、**10月10日(木)18時30分～ 藤園中学校**であります。

熊本市授業研究会の各ブロックの振り返りを予定しています。

● 飽田中学校の越地先生から以下の連絡事項が teams の熊本市数学教育研究会に送られています。各学校の数学科主任の先生を中心に確認をお願いします。

- ① 10月1日(火)の市授業研は学校ごとに参加校が決まっています。確認をし、各学校で申し込みをお願いします。
- ② 10月25日(金)、第77回熊本県中学校数学教育研究(芦北・水俣)大会が開催されます。
- ③ 令和8年度に熊本市で県大会が行われます。その際の授業者を公募します。
- ④ 数学科主任の先生は②の県大会参加者、③のR8授業者の公募についての返信を **9月17日(月)締め切り** をお願いします。

詳細は teams をご確認ください。

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

hoshida.yuri@kumamoto-kmm.ed.jp

- ・ 定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・ **各学校から1名以上の参加**をぜひともお願いします！！
- ・ 特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 錦ヶ丘中学校 星田 友里